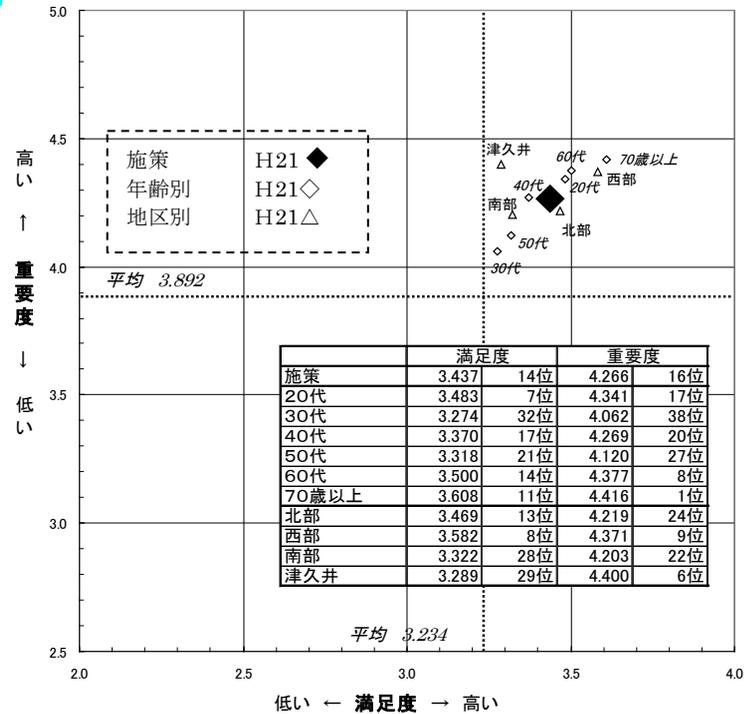


5 市民満足度調査結果(平成21年度実施分)

- この施策の満足度は3.437で全119施策の中で14番目。
- 重要度は4.266で16番目である。
- 改善要望度は0.121で41番目である。

汚水対策の推進



6 1次評価(2つの視点から評価を行う)

| 視点の種類 | 評価基準・着眼点 | 評価点 | H20評価点 | 前回(H20)評価結果との比較分析 または優先順位の最も高い指標以外で評価した理由 |
|-------|--|---------|---|--|
| 有効性 | 各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している | 4 (2) 1 | (4) 2 1 | |
| 効率性 | 最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している | 4 (2) 1 | / | |
| 市民満足度 | 市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している | 4 (2) 1 | (4) 2 1 | |
| 合計 | | 10 | 評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(9点以上) B(8点・7点・6点・5点) C(4点以下) | |
| | | | | 1次評価 A |

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

7 課題と解決策(現状または、評価結果から)

| | |
|-----|---|
| 課題 | 公共用水域の水質保全には、津久井地域、市街化調整区域の公共下水道(汚水)整備並びに合流式下水道区域の分流式への早期改善が必要であり、そのための事業費確保や地元住民等との調整が必要である。 |
| 解決策 | 神奈川県や相模川流域市町と連携するとともに、あらゆる視点からの事業内容及び事業費の精査、地元説明等の工夫により、事業の円滑な実行、施策目標の達成ができるよう努力する。 |

8 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

| | |
|--|-----------|
| <p>施策目的として挙げている、公共用水域の水質保全、生活環境の向上の状況を客観的に測定できる指標の設定を検討された。</p> <p>⇒「施策の目的」のうち「公共用水域の水質保全」の側面についての指標は、環境保全課等の監視部門で河川等の測定を行っているが、産業系など多数の要素が影響し、合流式公共下水道の分流化を含む汚水管整備工事の実施による施策目的に対する成果に特化し、客観的に測定できるデータを把握・保有していないため、公共下水道整備による水洗化(共用開始が可能となった人口)を指標に設定したものである。</p> | 2次評価 A |
|--|-----------|

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

9 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

| | |
|--|-----------|
| | 3次評価 A |
|--|-----------|

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向